

学年に合わせて取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

中学 **3** 年生

第7巻

練習＋問題

読みを広げる、毎日の一冊。

新しく学ぶ漢字の読み



34字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

畔 炎 亜 勾 騰 旋

練習してから、問題に挑戦

本文 36ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



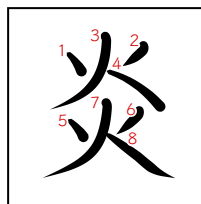


ちゅう3 7かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



炎

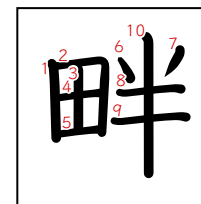


訓	音
ほのお	エン

・ 炎上 えんじょう
・ 炎天下 えんてんか
・ 肺炎 はいえん

部首	炎	ひ	8画
----	---	---	----

畔

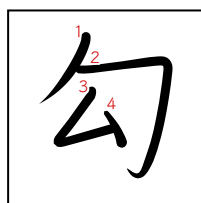


音
ハン

・ 池畔 ちはん
・ 河畔 かはん
・ 湖畔 こはん

部首	田	畔	たへん	10画
----	---	---	-----	-----

勾

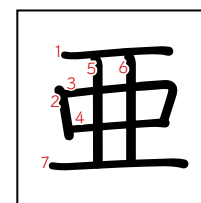


音
コウ

・ 勾留 こうりゅう
・ 急勾配 きゅうこうはい
・ 勾配 こうはい

部首	勾	つみ	がまえ	4画
----	---	----	-----	----

亜



音
ア

・ 亜流 ありゅう
・ 亜鉛 あえん
・ 白亜紀 はくあき

部首	亜	に	7画
----	---	---	----





ちゅう3 7かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



旋

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

音

セン

・旋風 (せんふう)
・旋回 (せんかい)
・旋律 (せんりつ)

部首 旋 (せん) 11画
ほうへん

騰

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

音

トウ

・反騰 (はんとう)
・急騰 (きゅうとう)
・高騰 (こうとう)

部首 騰 (とう) 20画
うま

酬

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

音

シユウ

・無報酬 (むほうしゅう)
・応酬 (おうしゅう)
・報酬 (ほうしゅう)

部首 酬 (しゅう) 13画
とりへん

濯

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

音

タク

・洗濯物 (せんたくもの)
・洗濯機 (せんたくき)
・洗濯 (せんたく)

部首 濯 (たく) 17画
さんずい



ちゅう3 7かん たんい1 A

なまえ



/ 16

6

 美しい
旋律
のバラードを歌う

5

 原油の
高騰
が家計を圧迫する

4

 屋根の
勾配
をゆるくする

3

 恐竜が栄えた
白亜紀
の地層を調べる

2

 かぜをこじらせて
肺炎
になる

1

 湖畔
の家で小説を書く

12

 昔は
洗濯板
で衣類をこすった

11

 知人の
周旋
で就職が決まる

10

 スキー場で
勾配
のきつい斜面を滑る

9

 北海道の大部分は
亜寒帯
に属する

8

 仕事の
報酬
を受け取る

7

 部活のユニホームを
洗濯
する

16

 円安による
物価高騰
が続く

15

 弁護士に
成功報酬
を払う

14

 湖畔
の宿で夏を過ごす

13

 炎熱
の砂漠をラクダで進む

ちゅう3 7かん たんい1 B

なまえ



/ 16

6

 美しい
旋律
のバラードを歌う

5

 原油の
高騰
が家計を圧迫する

4

 屋根の
勾配
をゆるくする

3

 恐竜が栄えた
白亜紀
の地層を調べる

2

 かぜをこじらせて
肺炎
になる

1

 湖畔
の家で小説を書く

12

 昔は
洗濯板
で衣類をこすった

11

 知人の
周旋
で就職が決まる

10

 スキー場で
勾配
のきつい斜面を滑る

9

 北海道の大部分は
亜寒帯
に属する

8

 仕事の
報酬
を受け取る

7

 部活のユニホームを
洗濯
する

16

 円安による
物価高騰
が続く

15

 弁護士に
成功報酬
を払う

14

 湖畔
の宿で夏を過ごす

13

 炎熱
の砂漠をラクダで進む



ちゅう3 7かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



麓

麓

訓

ふもと

音

ロク

・北麓
ほくろく
・山麓
さんろく
・麓
ふもと

部首

麓

き

19画

詠

詠

音

エイ

・題詠
だいエイ
・詠嘆
エイタン
・朗詠
ろうエイ

部首

詠

こんべん

12画

情

情

音

ダ

・情眠
だみん
・怠情
たいだ
・情性
だせい

部首

情

りっしんべん

12画

杯

杯

訓

さかずき

音

ハイ

・満杯
まんぱい
・銀杯
ぎんぱい
・乾杯
かんぱい

部首

杯

きへん

8画





ちゅう3 7かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



悼

音 トウ
- 追悼 追悼式 - 追悼 追悼 - 哀悼 哀悼
部首 悼 りっしんべん 11画

愁

音 シユウ
- 旅愁 旅愁 - 郷愁 郷愁 - 哀愁 哀愁
部首 愁 こころ 13画

藍

訓 あい
- 藍染め 藍染め - 藍色 藍色 - 藍 藍
部首 藍 くさかんむり 18画

凶

音 キヨウ
- 吉凶 吉凶 - 大凶 大凶 - 凶作 凶作
部首 凶 うげばこ 4画



ちゅう3 7かん たんい2 A

なまえ

/ 16



6

各国の首脳が
哀悼の意を表す

5

哀愁
漂う港町

4

情性
で部活を続けている

3

グラスを上げて
乾杯する

2

登山口のある
麓の村で一泊する

1

朗詠
は雅楽の歌い物の一つだ

12

情性
で続けていた習慣を見直す

11

被災地で
追悼の祈りをささげる

10

試合の前夜に主将負傷の
凶報が届いた

9

富士山の
麓に牧場が広がる

8

畑で
藍を育てて染料にする

7

冷夏で米が
凶作になる

16

聖歌隊の
詠唱が教会に響く

15

職人が
藍染めの布を川で洗う

14

選挙で
苦杯をなめる

13

葬儀で遺族に
ご愁傷様と頭を下げる

ちゅう3 7かん たんい2 B

なまえ

/ 16



6

各国の首脳が
哀悼の意を表す

5

哀愁
漂う港町

4

情性
で部活を続けている

3

グラスを上げて
乾杯する

2

登山口のある
麓の村で一泊する

1

朗詠
は雅楽の歌い物の一つだ

12

情性
で続けていた習慣を見直す

11

被災地で
追悼の祈りをささげる

10

試合の前夜に主将負傷の
凶報が届いた

9

富士山の
麓に牧場が広がる

8

畑で
藍を育てて染料にする

7

冷夏で米が
凶作になる

16

聖歌隊の
詠唱が教会に響く

15

職人が
藍染めの布を川で洗う

14

選挙で
苦杯をなめる

13

葬儀で遺族に
ご愁傷様と頭を下げる



ちゅう3 7かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



慄

3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

慄

音
リツ

・ 慄然
りっぜん

・ 戦慄
せんりつ

部首
慄
りっしんべん
13画

恣

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

恣

音
シ

・ 恣意性
しいせい

・ 恣意的
しいてき

・ 放恣
ほうし

部首
恣
こころ
10画

悔

3 4 5 6 7 8 9

悔

訓 音

く く カイ
や (やむ) (いる)
(しい)

・ 悔く
やむ

・ 悔いい

・ 後悔
こうかい

部首
悔
りっしんべん
9画

摂

2 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

摂

音
セツ

・ 摂理
せつり

・ 摂氏
せつし

・ 摂取
せつしゅ

部首
摂
てへん
13画





ちゅう3 7かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



穂

穂

訓

ほ

・穂 ほ
・稲穂 いなほ
・初穂 はつほ

部首
穂 のぎへん 15画

稲

稲

訓

音

いな いね トウ

・稲 いな
・稲穂 いなほ
・稲穂 すいとう

部首
稲 のぎへん 14画

債

債

音

サイ

・国債 こくさい
・負債 ふさい
・債務 さいむ

部首
債 にんべん 13画

槽

槽

音

ソウ

・水槽 すいそう
・浴槽 よくそう
・浄化槽 じょうかそう

部首
槽 きへん 15画



ちゅう3 7かん たんい3 よみのれんしゅう
2

なまえ



慄		慄		悔	
	音 リツ		音 シ		訓 くや (しい) く (やむ) く (いる) カイ
	・ 慄然 りっぜん ・ 戦慄 せんりつ		・ 恣意性 しいせい ・ 恣意的 しいてき ・ 放恣 ほうし		・ 悔恨 かいこん ・ 後悔 こうかい ・ 悔しい くやし

部首
慄 13画
りっしんべん

部首
恣 10画
こころ

部首
悔 9画
りっしんべん

ちゅう3 7かん たんい3 A

なまえ



/ 16

6

アワの穂を小鳥のえさにする

5

水田で稲の苗を植える

4

言い過ぎたことを後悔する

3

牛乳でカルシウムを摂取する

2

地震の映像に戦慄を覚える

1

長年の放恣な暮らしを改める

12

地方債で新しい市民病院を建てる

11

農業試験場で水稻を育てる

10

過ぎたことを悔やむより前を向く

9

人生に悔いはない

8

政府が国債を発行する

7

リビングの水槽で熱帯魚を飼う

16

一面の麦畑に穂波が立つ

15

中東から油槽船が入港する

14

選手は日ごろから撮影に努める

13

君主の放恣を家臣がいさめる

ちゅう3 7かん たんい3 A-2

なまえ

/ 15



5

その線引きは
恣意的
で根拠に乏しい

4

法の運用に役人の
恣意
が入り込む

3

債券
は株より値動きが小さい

2

借りたお金を
債権者
に返す

1

努力が認められず
悔しい

10

多様な人を
包摂
する社会をめざす

9

平安時代に藤原氏は
摂関政治
を行った

8

被害の大きさに
惴然
とする

7

戦慄
すべき事実が判明する

6

後悔
先に立たずと言う

15

ミレーの
落穂拾い
は農民の姿を描いた

14

夜の
稲田
にカエルの声が響く

13

この地域では
稲作
が盛んだ

12

浴槽
の湯を抜いて掃除する

11

金魚の
水槽
を洗う

ちゅう3 7かん たんい3 B

なまえ



/ 16

6

アワの穂を小鳥のえさにする

5

水田で稲の苗を植える

4

言い過ぎたことを後悔する

3

牛乳でカルシウムを摂取する

2

地震の映像に戦慄を覚える

1

長年の放恣な暮らしを改める

12

地方債で新しい市民病院を建てる

11

農業試験場で水稻を育てる

10

過ぎたことを悔やむより前を向く

9

人生に悔いはない

8

政府が国債を発行する

7

リビングの水槽で熱帯魚を飼う

16

一面の麦畑に穂波が立つ

15

中東から油槽船が入港する

14

選手は日ごろから撮影に努める

13

君主の放恣を家臣がいさめる

ちゅう3 7かん たんい3 B-2

なまえ



/ 15

5

その線引きは
恣意的
で根拠に乏しい

4

法の運用に役人の
恣意
が入り込む

3

債券
は株より値動きが小さい

2

借りたお金を
債権者
に返す

1

努力が認められず
悔しい

10

多様な人を
包摂
する社会をめざす

9

平安時代に藤原氏は
摂関政治
を行った

8

被害の大きさに
惻然
とする

7

戦慄
すべき事実が判明する

6

後悔
先に立たずと言う

15

ミレーの
落穂拾い
は農民の姿を描いた

14

夜の
稲田
にカエルの声が響く

13

この地域では
稲作
が盛んだ

12

浴槽
の湯を抜いて掃除する

11

金魚の
水槽
を洗う

ちゅう3 7かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24



8

登山口のある麓の村で一泊する

7

朗詠は雅楽の歌い物の一つだ

6

美しい旋律のバラードを歌う

5

原油の高騰が家計を圧迫する

4

屋根の勾配をゆるくする

3

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる

2

かぜをこじらせて肺炎になる

1

湖畔の家で小説を書く

16

言い過ぎたことを後悔する

15

牛乳でカルシウムを摂取する

14

地震の映像に戦慄を覚える

13

長年の放恣な暮らしを改める

12

各国の首脳が哀悼の意を表す

11

哀愁漂う港町

10

情性で部活が続いている

9

グラスを上げて乾杯する

24

政府が国債を発行する

23

リビングの水槽で熱帯魚を飼う

22

畑で藍を育てて染料にする

21

冷夏で米が凶作になる

20

仕事の報酬を受け取る

19

部活のユニホームを洗濯する

18

アワの穂を小鳥のえさにする

17

水田で稲の苗を植える

ちゅう3 7かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24



8

登山口のある麓の村で一泊する

7

朗詠は雅楽の歌い物の一つだ

6

美しい旋律のバラードを歌う

5

原油の高騰が家計を圧迫する

4

屋根の勾配をゆるくする

3

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる

2

かぜをこじらせて肺炎になる

1

湖畔の家で小説を書く

16

言い過ぎたことを後悔する

15

牛乳でカルシウムを摂取する

14

地震の映像に戦慄を覚える

13

長年の放恣な暮らしを改める

12

各国の首脳が哀悼の意を表す

11

哀愁漂う港町

10

情性で部活が続いている

9

グラスを上げて乾杯する

24

政府が国債を発行する

23

リビングの水槽で熱帯魚を飼う

22

畑で藍を育てて染料にする

21

冷夏で米が凶作になる

20

仕事の報酬を受け取る

19

部活のユニホームを洗濯する

18

アワの穂を小鳥のえさにする

17

水田で稲の苗を植える

ちゅう3 7かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



暫

音

ザン

・ 暫定
ざんてい
ざんじ

・ 暫時
ざんじ

・ 暫定予算
ざんていよさん

部首
斬 15 画

焦

訓

音

こ (がれる)

こ (がす)

こ (げる)

シ ヨ ウ

・ 焦がす
こがす

・ 焦げる
こげる

・ 焦点
しょうてん

部首
焦 12 画

錬

音

レン

・ 錬金術
れんきんじゆつ

・ 製錬
せいれん

部首
錬 16 画

征

音

セイ

・ 出征
しゆっせう

・ 征服
せいふく

・ 遠征
えんせい

部首
征 8 画



ちゅう3 7かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



蚊

蚊 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10)

訓

か

蚊針 かばり
蚊柱 かばしら
蚊 か

部首 虫
蚊 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10)
むしへん 10画

禪

禪 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13)

音

ゼン

禪僧 ぜんそう
禪宗 ぜんしゅう
座禪 ざぜん

部首 示
禪 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13)
しめすへん 13画

顧

顧 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21)

訓

かえり (みる)

音

コ

回顧 かいこ
顧客 こきゃく
顧問 こもん

部首 頁
顧 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21)
おおがい 21画

畜

畜 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10)

音

チク

畜舎 ちくしゃ
牧畜 ぼくちく
家畜 かちく

部首 田
畜 (stroke order: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10)
た 10画



ちゅう3 7かん たんい4 よみのれんしゅう
2

なまえ



征

征

音

セイ

- ・出征 しゅっせい
- ・征服 せいふく
- ・遠征 えんせい

暫

暫

音

ザン

- ・暫定 ざんてい
- ・暫時 ざんじ
- ・暫定予算 ざんていよさん

焦

焦

訓

音

こ
(がれる)

こ
(がす)

こ
(げる)

シ
ヨ
ウ

- ・焦燥 しょうそう
- ・焦点 しょうてん
- ・焦がれる こがれる

部首

征

ぎ
よう
にん
べん

8
画

部首

暫

ひ

15
画

部首

焦

れん
が

12
画

ちゅう3 7かん たんい4 A

なまえ



/ 17

6

耳元で
蚊の羽音がする

5

早朝の寺で
座禅を組む

4

別子銅山では銅を
製錬した

3

ファンが応援のために
遠征する

2

予選を終えて
暫定首位に立つ

1

議論の
焦点がずれる

12

暫定的に古い校舎を使う

11

十字軍がエルサレムへ
遠征した

10

虫眼鏡で日光を集めて紙を
焦がす

9

たき火の火の粉で服が
焦げる

8

部活動の顧問を引き受ける

7

家畜の伝染病が広がる

17

元首相が回顧録を出版した

16

剣道部は寒稽古で心身を
鍛錬する

15

夏の夜に蚊に刺されて腕がかゆい

14

会議が禅問答のようにかみ合わない

13

畜産農家が飼料の値上がりに苦しむ

ちゅう3 7かん たんい4 A-2

なまえ

/ 15



5

地震の規模の
暫定値が発表された

4

内戦が終わり
暫定政権ができた

3

数学の難問を
征服した

2

探検隊が南極へ
遠征する

1

都会の暮らしに
焦がれる

10

友禅染の着物を仕立てる

9

京都の禅寺で庭を眺める

8

農薬が人畜に害を与えないか調べる

7

昔は牛や馬の畜力で田畑を耕した

6

フライパンの焦げ付きを落とす

15

三顧の礼をもって優秀な人材を迎える

14

彼の意見は一顧だにされなかった

13

消防学校で隊員の力を錬成する

12

エッフェル塔は錬鉄で造られた

11

蚊取線香の煙が漂う

ちゅう3 7かん たんい4 B

なまえ



/ 17

6

耳元で
蚊の羽音がする

5

早朝の寺で
座禅を組む

4

別子銅山では銅を
製錬した

3

ファンが応援のために
遠征する

2

予選を終えて
暫定首位に立つ

1

議論の
焦点がずれる

12

暫定的に古い校舎を使う

11

十字軍がエルサレムへ
遠征した

10

虫眼鏡で日光を集めて紙を
焦がす

9

たき火の火の粉で服が
焦げる

8

部活動の顧問を引き受ける

7

家畜の伝染病が広がる

17

元首相が回顧録を出版した

16

剣道部は寒稽古で心身を
鍛錬する

15

夏の夜に蚊に刺されて腕がかゆい

14

会議が禅問答のようにかみ合わない

13

畜産農家が飼料の値上がりに苦しむ

ちゅう3 7かん たんい4 B-2

なまえ

/ 15



- 5 地震の規模の暫定値が発表された
- 4 内戦が終わり暫定政権ができた
- 3 数学の難問を征服した
- 2 探検隊が南極へ遠征する
- 1 都会の暮らしに焦がれる
- 10 友禅染の着物を仕立てる
- 9 京都の禅寺で庭を眺める
- 8 農薬が人畜に害を与えないか調べる
- 7 昔は牛や馬の畜力で田畑を耕した
- 6 フライパンの焦げ付きを落とす
- 15 三顧の礼をもって優秀な人材を迎える
- 14 彼の意見は一顧だにされなかった
- 13 消防学校で隊員の力を錬成する
- 12 エッフェル塔は錬鉄で造られた
- 11 蚊取線香の煙が漂う



ちゅう3 7かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



柿

柿

訓

かき

・柿 渋
かきしぶ
・干し柿
ほしがき
・渋柿
しぶがき

部首
柿 きへん 9画

朱

朱

音

シユ

・朱印 船
しゅいんせん
・朱肉
しゅにく
・朱色
しゅいろ

部首
朱 き 6画

碑

碑

音

ヒ

・碑文
ひぶん
・記念碑
きねんひ
・石碑
せきひ

部首
碑 いしへん 14画

瓦

瓦

訓

かわら

・瓦屋根
かわらやね
・瓦版
かわらばん
・鬼瓦
おにがわら

部首
瓦 かわら 5画



ちゅう3 7かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



豪

豪

音

ゴウ

- ・豪華 こうか
- ・強豪 きょうこう
- ・豪雨 こうう

漸

漸

音

ゼン

- ・漸減 ぜんげん
- ・漸進 ぜんしん
- ・漸次 ぜんじ

坪

坪

訓

つば

- ・坪庭 つばにわ
- ・建坪 たてつば
- ・坪 つば

部首
豪
いのこ
14画

部首
漸
さんずい
14画

部首
坪
つちへん
8画

ちゅう3 7かん たんい5 A

なまえ



/ 14

5

店の広さはわずか十坪ほどだ

4

古戦場の跡を石碑が伝える

3

寺の屋根に鬼瓦を据える

2

庭の洪柿を収穫する

1

神社の朱色の鳥居をくぐる

10

おつまみに柿の種を買う

9

夕日が空を朱色に染める

8

駅前の土地の坪単価が上がる

7

豪雨で川が増水する

6

新制度を漸次導入していく

14

豪快に笑う

13

戦国武将の墓碑を訪ねる

12

屋根瓦が強風で飛ばされる

11

数学の授業で漸近線を習う

ちゅう3 7かん たんい5 B

なまえ

/ 14



5

店の広さはわずか十坪ほどだ

4

古戦場の跡を石碑が伝える

3

寺の屋根に鬼瓦を据える

2

庭の洪柿を収穫する

1

神社の朱色の鳥居をくぐる

10

おつまみに柿の種を買う

9

夕日が空を朱色に染める

8

駅前の土地の坪単価が上がる

7

豪雨で川が増水する

6

新制度を漸次導入していく

14

豪快に笑う

13

戦国武将の墓碑を訪ねる

12

屋根瓦が強風で飛ばされる

11

数学の授業で漸近線を習う

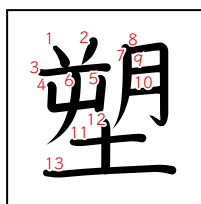


ちゅう3 7かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



塑



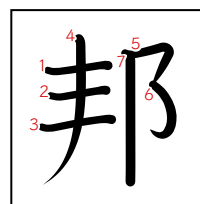
音

ソ

・ 塑 性
そせい
・ 塑 像
そざう
・ 彫 塑
ちようそ

部 首
塑 13 画
つち

邦



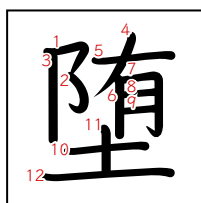
音

ホウ

・ 邦 人
ほうじん
・ 邦 楽
ほうがく
・ 邦 画
ほうが

部 首
邦 7 画
おおざと

墮



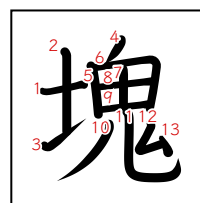
音

ダ

・ 墮 天 使
だてんし
・ 自 墮 落
じだらく
・ 墮 落
だらく

部 首
墮 12 画
つち

塊



訓

かたまり

音

カイ

・ 団 塊
だんかい
・ 金 塊
きんかい
・ 塊
かたまり

部 首
塊 13 画
つちへん



ちゅう3 7かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



掌

音

シヨウ

- ・ 掌握 (しょうあく)
- ・ 合掌 (がっしょう)
- ・ 車掌 (しゃしょう)

宜

音

ギ

- ・ 時宜 (じぎ)
- ・ 適宜 (てきぎ)
- ・ 便宜 (べんぎ)

垣

訓

かき

- ・ 人垣 (ひとがき)
- ・ 垣根 (かきね)
- ・ 垣根越し (かきねごし)

部首

て 12画

部首

うかんむり 8画

部首

つちへん 9画

ちゅう3 7かん たんい6 A

なまえ

/ 14



5

 垣
根
越
し
に隣の人とあいさつする

4

 権力を握った王が
墮
落
していく

3

 湿気で砂糖が
塊
になる

2

 美術大学で
彫
塑
を専攻する

1

 洋画より
邦
画
をよく見る

10

 墮
落
した貴族を描いた小説

9

 カナメモチの
生
け
垣
が赤く色づく

8

 海底から
金
塊
が見つかる

7

 列車の
車
掌
が切符を調べる

6

 取引先に
便
宜
を図る

14

 英語の小説の
邦
訳
を読む

13

 白川郷には
合
掌
造
りの家が並ぶ

12

 便
宜
上
二つの班に分ける

11

 塩化ビニルに
可
塑
剤
を加える

ちゅう3 7かん たんい6 B

なまえ

/ 14



- 5 垣根越しに隣の人とあいさつする
- 4 権力を握った王が墮落していく
- 3 湿気で砂糖が塊になる
- 2 美術大学で彫塑を専攻する
- 1 洋画より邦画をよく見る
- 10 墮落した貴族を描いた小説
- 9 カナメモチの生け垣が赤く色づく
- 8 海底から金塊が見つかる
- 7 列車の車掌が切符を調べる
- 6 取引先に便宜を図る
- 14 英語の小説の邦訳を読む
- 13 白川郷には合掌造りの家が並ぶ
- 12 便宜上二つの班に分ける
- 11 塩化ビニルに可塑剤を加える

ちゅう3 7かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24



8

牛乳でカルシウムを摂取する

7

長年の放恣な暮らしを改める

6

哀愁漂う港町

5

グラスを上げて乾杯する

4

朗詠は雅楽の歌い物の一つだ

3

原油の高騰が家計を圧迫する

2

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる

1

湖畔の家で小説を書く

16

美術大学で彫塑を専攻する

15

店の広さはわずか十坪ほどだ

14

寺の屋根に鬼瓦を据える

13

神社の朱色の鳥居をくぐる

12

早朝の寺で座禅を組む

11

ファンが応援のために遠征する

10

議論の焦点がずれる

9

水田で稲の苗を植える

24

北海道の大部分は亜寒帯に属する

23

取引先に便宜を図る

22

豪雨で川が増水する

21

家畜の伝染病が広がる

20

リビングの水槽で熱帯魚を飼う

19

冷夏で米が凶作になる

18

部活のユニホームを洗濯する

17

権力を握った王が墮落していく

ちゅう3 7かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24



8

言い過ぎたことを
後悔する

7

地震の映像に
戦慄を覚える

6

各国の首脳が
哀悼の意を表す

5

情性で部活を
続けている

4

登山口のある
麓の村で一泊する

3

美しい旋律の
バラードを歌う

2

屋根の勾配を
ゆるくする

1

かぜをこじらせて
肺炎になる

16

湿気で砂糖が
塊になる

15

洋画より邦画を
よく見る

14

古戦場の跡を
石碑が伝える

13

庭の洪柿を
収穫する

12

耳元で蚊の羽音が
する

11

別子銅山では銅を
製錬した

10

予選を終えて暫定
首位に立つ

9

アワの穂を小鳥の
えさにする

24

借りたお金を債権者
に返す

23

列車の車掌が切符を
調べる

22

新制度を漸次導入して
いく

21

部活動の顧問を引き
受ける

20

政府が国債を発行する

19

畑で藍を育てて染料に
する

18

仕事の報酬を受け取る

17

垣根越しに隣の人とあいさつ
する

ちゅう37かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 17

6

旋

部首



5

騰

部首



4

勾

部首



3

亜

部首



2

炎

部首



1

畔

部首



12

悼

部首



11

愁

部首



10

惰

部首



9

杯

部首



8

麓

部首



7

詠

部首



17

稻

部首



16

悔

部首



15

撰

部首



14

慄

部首



13

恣

部首



ちゅう37かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

禪

部首

5

錬

部首

4

征

部首

3

暫

部首

2

焦

部首

1

穂

部首

12

坪

部首

11

碑

部首

10

瓦

部首

9

柿

部首

8

朱

部首

7

蚊

部首

17

垣

部首

16

墮

部首

15

塊

部首

14

塑

部首

13

邦

部首